



令和4年9月1日
小田原市立酒匂幼稚園
園長 越川 知香子

地球温暖化の影響で、連日の猛暑と同時に、大気の状態が不安定で、日本の至る所で、大雨やゲリラ雷雨が続きました。大変な思いをしている方がいると思うと心が痛みますが、幸いにも小田原の地形は背後に箱根連山につながる山地をひかえ南は相模湾に望んでいるため、大きな災害もなく、改めて小田原は気候温暖な地域だと感じました。しかし、災害の影響はほとんどないとしても、新型コロナウイルスが猛威をふるい、小田原市でも感染者が急増していきました。予定していたグリーンボランティアも中止せざるを得ない状況になり、楽しみにしていた子どもたちには申し訳なかったと思います。ご家庭では、感染症対策をしていただきながらどのように過ごされていたのでしょうか。ご家族でかけがえのない思い出をつくられたのではないですか。子どもたちが経験したことは、子どもたちの中にため込まれ、これからの幼稚園生活、それ以降につながる学校生活への豊かな心のこやしになっているのではないかと思います。

さて、今日から、第2学期が始まりました。様々な経験を通して『心身ともに健やかでたくましい子どもの育成』を目指して取り組んでまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。



靴箱前『すのこ』とさくら組『トイレ水道場』 がリニューアルしました！

夏休み中にイラストレーターの宍戸さんのご協力のもと、靴箱前「すのこ」とさくら組「トイレ水道場」が生まれ変わりました！「さくら組の子どもたちの使うトイレを明るい雰囲気になりたい！」「すのこのペンキを塗り直したい！」と考え宍戸さんにご協力を依頼し、先生たちがペンキ屋さんに変身しました。明るくきれいになったトイレとすのこはいかがでしょうか？子どもたちの喜ぶ顔が楽しみです。因みに宍戸さんは有名なイラストレーターです。どのような作品があるのか検索してみてください♡



7月中のグリーンボランティアの ご協力ありがとうございました！

7月の2日間だけグリーンボランティアを開催することができました。子どもの腰あたりまで伸びた雑草を親子で力を合わせて頑張って取ってくれました。45Lのゴミ袋3袋分がパンパンになるほどの量でした。特典としてキュウリ、トマト、ナスなどの野菜の持ち帰りとお水遊びを楽しんでもらいました。感染状況が落ち着いてきましたら、また、様々なボランティアを考え、ご協力いただきたいと思います。その際にはふるってご応募ください。ご協力をよろしくお願いいたします。



みんなで守りたい『おだわらっ子の約束』について



毎月、おだわらっ子の約束の中からクラスごとに具体的な約束を選び取り組んできました。さくら組の7月の約束は「どんな命でも大切にします」でした。身近な生き物（アリ）の扱い方や、ザリガニを通して食べ物や特性などをみんなで話し、大切に飼育していくアイデアを出し合ったりしました。ほし組の約束は「優しい心でみんなと仲良くします」でした。“ほかほか言葉”と“ちくちく言葉”ってどんな言葉？皆で考え“嬉しい”と思う“ほかほか言葉”を増やしてしていこう！と話し合いました。

さくら組 9月の約束
明るく笑顔であいさつします

ほし組 9月の約束
どんな命でも大切にします